

言問い(こととい)：50周年記念植樹イチイに命名されたものです。

令和2年度 西春別中学校 第9号

こととい



< 校 訓 >

自主 友愛 有能

< めざす生徒像 >

気づき、考え、思いを伝え、自立する逞しい生徒

令和2年11月30日 発行

発行責任者 校長 加藤 和弘

確かな学力の定着のための一工夫

校長 加藤 和弘

大きな行事もほぼ終わり、11月は最も子ども達が落ち着いて学習に取り組める月です。また、3年生は中学校卒業後の進路を選択する、とても大切な時期です。そのような中、学習指導を充実させ、子ども達一人一人に確かな学力を身につけさせるために、学校評価の分析も生かしながら、次のような取組を行いました。

まずは、わかる・できる授業への改善です。特に、子ども達が見通しを持って学ぶことができるように、授業の最初で今日学ぶことを明確にするなどの工夫を心がけました。

また、子ども達が家庭学習に取り組めるようになるため、授業で学習したことが家庭学習につながるように、授業の後半で家庭学習のヒントを示すなどの工夫をしてみました。

『西春タイム』の取組の見直しも行いました。今までは、本日の振り返りや家庭学習の計画を立てる時間でしたが、そのまま帰りのバスが来るまでの間、学習に取り組むようにしました。

そして、引き続き学習したい生徒のために、月・火・木・金の放課後学習を継続すると共に、期末テスト前の期間は学習指導員を配置し17：30まで延長して放課後学習を行いました。期間中は、多い時には全校生徒の半数近くの子供達が、先生方や他の子どもに質問しながら、自分で計画した学習に取り組んでいました。



これらの取組を検証しながら、今後も子ども達が自ら学んでいく力を伸ばし、確かな学力を身につけることができるように、指導の工夫に取り組んでいきます。

早いもので明日から師走、今年も残りあとわずかとなりました。保護者・地域の皆様には、更なるご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

剣道 (10月27日～11月2日)



今年も別海町剣道連盟の渡部誠さんに講師をしていただきました。礼儀作法から道具の使い方など基本を教えてくださいました。

別海町少年弁論大会(11月14日)



9月に実施した校内弁論発表で、上位の2名が本校を代表して参加しました。

リモート配信されたり、観客の人数制限があったりしましたが、ほぼ列年通りの進め方で実施されました。



標準学力調査の結果について

1 概要

◇教科別傾向 (学年により違いはあります)

□社会を得意としていて、国語と英語を苦手としています。

◇観点別の傾向

□「知識・理解」が比較的よくできています。

■国語の「書く能力」が、全学年ともまだ十分な力を身につけられていません。

2 これからの手立て

◇学校が取り組んでいくこと

①授業改善

- ・今日何を学ぶのかわかる授業
- ・いつ何をするか見通しをもてる授業

②学習習慣の確立

- ・授業の終末に「家庭学習のすすめ」を伝える。
- ・西春タイムで学習計画を立てる。
- ・バスが来るまで学習する。
- ・放課後学習会を16:30まで実施する。

〔12月の予定〕

1	火	全校集会	16	水	薬物乱用防止教室 (3年)
2	水	フッ化物洗口 学力テスト(3年) リンク清掃 5時間授業 バス14:45	17	木	ALT
3	木	ALT 委員会 リンク清掃(予備)	18	金	校内球技大会
4	金		19	土	
5	土		20	日	
6	日	釧根バドミントン新人大会	21	月	新聞の日
7	月		22	火	
8	火		23	水	
9	水	フッ化物洗口 5時間授業 バス14:45	24	木	
10	木		25	金	終業式 5時間授業 バス14:45
11	金	白鳥号	26	土	冬季休業 (~1月12日まで)
12	土		27	日	
13	日		28	月	
14	月		29	火	学校閉庁日
15	火	委員会	30	水	学校閉庁日
			31	木	学校閉庁日